



こおり

かずこ

郡 和子さんの推薦を決定

仙台市長選挙

仙台市長選挙は、7月9日告示、23日投票で闘われます。

連合宮城は、衆議院議員の郡和子さんの推薦を決定しました。今回の市長選には、他に3名が立候補を予定しており、激戦になることが予想されます。政治家として13年。市民に寄り添いながら国政で活躍した経験を活かし、子どもたちの「命と未来」を守り、「誰にでも居場所と出番がある仙台」の創造に向けて闘いを進めます。

各構成組織・組合員のご支援をお願いいたします。



仙台市長選挙 予定候補者

衆議院議員 無所属 60歳 連合宮城推薦

市長選
勝利へ

構成組織の 総力を上げよう！



仙台市長選挙が目前に迫っています。

連合宮城は、衆議院議員の郡和子さんを推薦して闘います。

国政では、安倍政権が数に任せた強引な国会運営を強行し、加計学園問題に目をつぶり、共謀罪法案などを成立させました。この仙台市長選挙は一地方選挙であると同時に自民党的政治手法を地方行政に持ち込むことを許さない大切な選挙となります。

郡さんは、復興政務官として東日本大震災の復興に尽力されました。この国政での経験と市民に寄り添う目線を持ち、奥山市政を継承する政策は、連合の方針とも一致します。組合員各位の大きなご支援をお願いします。(連合宮城会長・小出裕一)

郡 和子後援会事務所開設 希望あふれる仙台をつくる市民の会



住所：仙台市青葉区一番町 4-5-7 1F
TEL：022-398-3415 / FAX：022-398-3416

こおり かずこ 郡 和子 私の決意と政策

市民とともに

「いのち」
を守る。

7つの重点政策 — Policy —

— 誰にでも居場所と出番がある仙台 —

- ◆ いじめ調査に「ご遺族が推薦する団体からの委員」を選任することを含め、真相究明に取り組むとともに、未来ある子どもの自死阻止に向けた「いじめ防止条例(仮称)」を策定、再発防止に全力を尽くします。
- ◆ 35人以下学級の実現と副担任増員を含む、一人一人に目が届く教職員体制を強化します。
- ◆ 高等教育で学ぶ学生が仙台に残ってくれることを条件とする「仙台版奨学金」の創設を目指します。
- ◆ 地元企業優先発注と地産地消の促進で中小企業・地元雇用を徹底支援するとともに、地域貢献度が高い中小企業を応援する「仙台四方よし企業大賞」を発展させることで、仙台が誇る企業の活力につなげます。
- ◆ 妊娠から出産後の育児までを一括して支援する「仙台版ネウボラ(フィンランドの先進的取り組み)」を構築します。
- ◆ 町内会、商店街、NPOなど市民参画による「せんだい協働プラットフォーム(仮称)」を立ち上げ、地域ごとの課題を「次期基本計画」に反映させます。
- ◆ 青葉山、貞山堀、四ツ谷用水、若林城跡などの伊達文化を中心とする「歴史文化」と仙台が誇る「環境」を最大限活用し、「杜の都・仙台」の魅力アップに取り組みます。



市民の力で

「仙みらい台」
を創る。

決意 — Determination —

アナウンサーとして26年、政治家として13年、常に現場を大切にしてきました。そこには市民の生活があるからです。

だからこそ知っています。

市民の「いのち」や子どもたちの「未来」、そして地域の「文化」、私たちには守るべきもの、まずはセーフティーネットをしっかりと整備しながら、「誰にでも居場所と出番がある仙台」を創りたいと思っています。

市民とともに「いのち」を守る。

市民の力で「仙台(みらい)」を創る。

多くの仙台市民の後押しを受けて衆議院議員というバッチを置き、退路を断って挑戦いたします。混乱した仙台市政を立て直し、復興を着実に進めた奥山市長の想いを受け継ぎながら、108万人の仙台市民と1万人の職員とともに明日の仙台を創っていきたく。

それができるのは、私、郡和子です。

【郡 和子 プロフィール】

- 1957年3月31日 仙台市生まれ
- 東北学院大学経済学部卒
- 東北放送入社 解説委員、報道制作局部長
- 2005年 第44回衆議院議員選挙初当選 現4期
- 主な役職 東日本大震災復興大臣政務官
- 民進党宮城県連幹事長